



ロータリー：
変化をもたらす

RI イアン・ライズリー会長テーマ

Weekly 2017-'18 Report

6
2017/9/6

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて、みんなが輝こう！

第 2332 回例会報告

日 時：平成 29 年 8 月 30 日（水）

会 場：例会場

司 会：S A A

開会点鐘

斉 唱：ロータリーソング「我等の生業」

お客様の紹介

佐藤 良子様（卓話講師）

海老澤 武様（東京三鷹 RC 会長）

榎本 貴浩様（東京三鷹 RC50 周年広報担当）

ニッパカ チャリノさん（青少年交換来日生）

小川委員

小澤（谷）会長

小澤（谷）会長

て記念事業を行ってまいりました。一人でも多くの皆様
のご参加をお待ちしております。

会長報告

小澤（谷）会長

本日はありません

幹事報告

寺澤幹事

●地区「広報・IT 基礎セミナー」開催

日時 10 月 2 日（月）14 時

場所 ペルサー東京日本橋

出席対象 小澤会長・寺澤幹事・遠藤（直）理事

関（重）委員長・千葉地区委員

●地区「第 14 回 RYLA セミナー」開催

および式典参加のお願い

・セミナー 日時 10 月 7 日～9 日

場所 国立オリンピック記念センター

・出席お願い日時

開会式 7 日（土）13 時

式典・授与式 9 日（月・祝）13 時 30 分

●地区より

ポリオ撲滅チャリティコンサートご協力をお願い

日時 12 月 14 日（木）17 時 30 分

場所 ビルボードライブ東京

チケット 3 万円（料理・飲物・税・チャリティ費）

詳細は掲示板でご確認ください

●多摩中グループ第 5 回協議会の開催

日時 9 月 5 日（火）18 時

場所 パレスホテル立川

出席 小澤会長・寺澤幹事



■三鷹 RC 創立 50 周年記念例会のご案内

海老澤武東京三鷹 RC 会長

来月に迫りました創立 50 周年記念式典を 9 月 26 日
に新宿の京王プラザホテルにて 16 時より記念式典、記
念講演はテレビでお馴染みの池上彰氏です。そして祝賀
会となります。昨年よりオルガンコンサートを初めとし

Rotary  RI 第 2750 地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ 会長 小澤 谷守 幹事 寺澤 武

例 会 日：毎週水曜日

例 会 場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事 務 所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL：kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB：http://kunitachi-rc.com/

会報委員：青木 健・平川 貴浩・岡本 貞雄・秋廣 道郎

●9月のロータリーレートは1ドル109円です

委員長報告

時田 50 周年副実行委員長

創立 50 周年記念委員会の企画委員会を例会後に開催いたします。

ニコニコBOX

本多親睦活動委員

●海老沢武様・榎本貴浩様(東京三鷹 RC) 東京三鷹ロータリークラブ 50 周年記念式典の広報にやってきました。皆様のご参加をお待ちしています。

●小澤谷守会長 本年度最初の卓話講師佐藤良子様のお話し、楽しみに拝聴させていただきます。宜しくお願いいたします。8 月 11 日に来日した交換留学生ニッチャカーン・チュリヤーノンさん通称インさん「ようこそ!」早く日本の生活に慣れて、一年間楽しんで下さい。ホストファミリーの皆さん宜しくお願いいたします。三鷹ロータリークラブ海老沢会長、榎本様のご来訪ご苦労様です。

●寺澤幹事 三鷹 RC 海老沢会長・榎本様の御来訪歓迎致します。50 周年の記念事業が成功致します様期待致します。インさん、日本の生活は慣れましたか?卓話の講師、佐藤先生のお話、楽しく拝聴させていただきます。

●小川会員・岡田会員 青少年交換留学生のインさん、ようこそいらっしゃいました。これから一年勉学と日本

を見て楽しんでください。

●村上会員・山崎会員 三鷹 RC 海老沢会長と榎本さんのご来会を歓迎します。

●近藤会員 佐藤さん、本日はお忙しいところ、卓話講師をお引き受け下さいまして、ありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

●稲村会員 本日は大変お忙しい中お越しいただき、ありがとうございます。常に何事にも全力で活動なされる佐藤前会長のお姿はすばらしく尊敬申し上げます。今後共よろしくご指導お願い申し上げます。

●喜連元昭会員 東京三鷹 RC の 50 周年おめでとうございます。会長の海老沢武様、ならびに榎本貴浩様ようこそお越し下さいました。本日の卓話で佐藤良子様のお話楽しみにしています。

●長嶋会員・北島清高会員・鈴木会員・川向会員 インちゃん、日本へようこそ。日本を知って、楽しんでください。そして私達にタイを教えてください。

★ニコニコ BOX 合計 38,000 円 累計 321,000 円

出席報告

北島(清)出席奨励委員

8 月 30 日 在籍 49 名中 出席 40 名

前々回(8 月 15 日) 休会

閉会点鐘

小澤(谷)会長



住民に必要とされる自治会づくり



立川市大山自治会前会長 佐藤 良子 氏

■講師の紹介

近藤佳子プログラム委員長

佐藤さんは 24 時間奉仕の塊で頑張っている方です。立川市の大山団地で自治会長を 15 年間務められ、1,600 世帯 4,000 人の自治会加入率 100%、孤立死ゼロを実現。団地内はごみ一つなく素晴らしい環境です。

2004 年、内閣府男女共同参画局「女性のチャレンジ賞」受賞。11 年、地域活動功労者賞を東京都より受賞。全国各地で講演活動も行っており、著書に『命を守る東京都立川市の自治会』があります。

●はじめに 私は昭和 51 年に大山団地に越してきました。そこで 3 人の子どもを育てました。平成 11 年から団地の自治会長を勤め、住民に必要とされる自治会づく

りに邁進してきました。近藤さんとは行政指導委員で知り合いました。

●立川大山団地自治会について 立川市北部に位置する大山団地は、かつて米兵とその家族の住宅地であった通称アメリカ村の北部に位置する、周囲約 2km の都営住宅です。大山団地には現在、1,600 世帯、約 4,000 人が暮らしていますが、自治会加入率 100%、会費納入率 100% を誇っています。

●市・能・工・商 私が育ててもらったような地域にしたいとの一心で自治会長になりました。そのときに立てた市(市民、住んでいる人が主人公となった町づくり)能(住民の能力の活用)工(創意工夫で取り組む姿勢)

商（コミュニティービジネスを作り、住民に還元する）を柱に、私を支えてくださる自治会の仲間感謝しつつ、人と人とがつながり合う地域づくりを目指して努力してまいりました。

●自治会組織について 大山自治会の組織は、会長、副会長、会計の三役をはじめ、棟ごとに区長を置き、さらに体育部、文化部、交通安全対策部、防災・防犯部、生活環境部の専門部長を 加えた役員数 44 名の構成となっています。三役は住民の推薦投票で選出しており、若者は若者を高齢者は高齢者を推薦する傾向もあって、幅広い年齢層から三役が選出されています。

●自治会活動の狙い

イベントも含めた全ての自治会活動は、住民の命を守る防犯・防災に繋がると考えています。自治会費を毎月集金することも毎月の一斉清掃も安否確認の意味があり、イベントもどこにどんな人が住んでいるのかを知るコミュニケーションの場にしています。

「防犯・防災のための活動」というメッセージが明快で、住民一人一人に活動の目的が明確に伝わっています。また、何のための見守りかが関係者にも浸透しており、新聞配達員が牛乳の受け取りを確認するなど、自分の業務の範囲を超えて安否確認を行っています。普段と違うことがあれば「異常」と認識し通報するため、普段の生活においても相手を気遣う気持ちが育まれています。

防犯・防災が機能するためには全員参加が望ましいため、イベントに参加したくなる工夫をしています。また、イベントは貴重なコミュニケーションの場と捉え、グルーピングに高齢者を加えるなど多くの人を知り合いになる工夫をしています。

このようにイベントでも防災力と防犯力の強化を図っています。こうした取り組みによって防災力が上がっていることは明白で、東日本大震災の際にも 1 時間で安否確認を終えるという対応の即時性は、日頃のコミュニケーションと訓練の成果だといえます。

このような、きめ細かい活動を実施するために有給の専従職員を配置して、自治会事務所に寄せられる相談対応や書類作成支援を行っています。これらの活動により、大山自治会は地域住民に必要なとされる組織になり、ますます充実した活動を行えるようになってきました。

私は「人が人にやさしいまち、必要とされる自治会」「ゆりかごから墓場まで」をモットーに、現在の大山自治会をけん引してまいりました。

●自治会の取り組み

全住民の住民名簿への登録を義務付けており、どこに

どういった状態の住民がいるかを自治会が把握しています。特に、子どもと高齢者については緊急性を要する案件もあるため、抜粋した名簿も作成し即応を可能にしています。

また、人材バンクを備えることで誰が何をできるのかを把握し、引退した音楽の教師がカラオケサークルの指導者を務めるなど、スキルに応じた役割を担ってもらっています。

さらに、名簿への登録を義務付けると同時に自治会活動傷害保険に加入し、不測の事態に備えるようにしています。「ゆりかごから墓場まで」を理念に掲げ、地域で最期まで安全に暮らすための次のような様々な活動を行っています。

「大山ママさんサポートセンターの運営」地域で子どもを育て、地域で高齢者を見守るため、大山団地を含む砂川地区の家庭への相談や支援業務を行っています。子どもについては、親の地域行事や入院時の一時保育も手掛けています。

●高齢者対策 毎日の両隣の見守りに加え、電気、ガス、水道、新聞、牛乳配達業者や近隣商店等が連携した見守りネットワークがあり、異常時の自治会への通報体制が整えられています。

このネットワークにより、様々な目で何重にも安否確認が行われ、平成 16 年から現在まで孤独死ゼロを実現しています。また、痴呆の早期発見にも役立っています。自分自身の終焉の際の非常時の連絡先や医療や葬儀についての希望を記す「終焉ノート」を配付し、普及活動をしています。また、近くに住民みなさんでお見送りをする「自治会葬」を手掛けています。自治会葬は、自治会の集会所を会場に、葬儀ボランティアとシルバー人材センターの手で設営、運営されています。

●向こう三軒両隣「行政よりも早く問題を解決する」ことを掲げ、専用の携帯電話を持ち、住民からの相談に 24 時間対応しています。

土日は休み、平日は 17 時までという市役所の対応状況の中で、住民が安全に暮らすには何が必要かを考えた結果、このような体制を取るようになりました。

大山自治会に「向こう三軒両隣」の精神を根付かせ、団地以外へも活動の輪を広げようと行動をしています。

●さいごに 子供たちには『行きたい学校を作る』、家庭は『帰りたい家を作る』、地域は『住み続けたい地域をつくる』。この 3 つの活動の輪が回れば地域が活性化して困らない町ができる。それには 5 つの力が要ります。『元氣・陽氣・根氣・強氣・やる氣』です。



コンニチハ
ミナサン
ヨロシク
オネガイシマス

ニツチャカン チュリャーノンさん（青少年交換来日生）

私の名前は Nitchakan Tulyanon です。ニックネームはインです。16 歳です。

家族は、両親と兄一人と一緒に生活しています。

私は食べることは問題ないです。しかしスパイシーな食事が苦手です、旅行が好きです。

私の自由な時間は、テレビを見たり、音楽を聞いたり、ダンスカバーや友達とお話します。

ノンカヘ・ソラキットピタヤスクールで学んでいます、国語科の 10 年生です。

学校は午前 8 時に始まり、午後 3 時に終わります。英語、科学、中国語これらの科目を 1 日 8 レッスンです。

私は学校から 2km ほど離れたところに住んでいます。学校まで車で通っていて、父が学校に連れて行き、夕方に私を迎えにきて、一緒に家に帰ります。

父はサラブリのノンカヘ地区で物流の会社を営んでいます。

タイは ASEAN（東南アジア諸国連合）の加盟国です。将来、仕事で使えるよう英語や様々な言語を学ぶことに興味があります。私の成功はその言語を仕事に役立てることであり、それにより言語が有利になると思います。

私の強みは友人との人間関係が良好で、常に笑顔でいることです。

私の弱点はリーダーシップを積極的にとることができないことです。

私は将来、通訳になりたいです。



▲ 羽田空港でインちゃんをお出迎え

■親愛なるホストファミリーの皆さまへ

私の名前は Mr. Thiti Tulyanon です。私はタイの市民で、サラブりに住んでいます。

私は物流を個人経営しています。私には男と女の 2 人の子供がいます。娘の名前は Ms.Nitchakan、ニックネームはインです。

彼女はノンカヘ・ソラキットピタヤ学校の 10 年生で勉強しています。

私は、サラブரி州のノンカヘロータリークラブのメンバーで、交換学生という非常に良いプロジェクトの情報を得ました。それは私の娘たちのために役にたつと思いました。彼女に、より多くの経験、知性、社交性と、優れた英語力を持つことを期待します。

私は娘と話し合い、彼女は将来的に役にたつだろうからと、このプロジェクトに興味を持ちました。したがって、このプロジェクトで彼女が彼女の人生でより多くの経験を得ることを願っています。

彼女があなたの国に滞在する間、娘を世話してください。よろしくお願いします。

■ホストファミリー

予 定

長嶋孝子会員 8 月～10 月

鈴木政久会員 11 月～ 1 月

川向輝樹会員 2 月～ 4 月

北島清高会員 5 月～ 7 月



▲ インさんのお土産

